

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公表番号】特表2009-511147(P2009-511147A)

【公表日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2008-535105(P2008-535105)

【国際特許分類】

A 6 1 M 37/00 (2006.01)

A 6 1 F 5/37 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 37/00

A 6 1 F 5/37 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月14日(2009.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療用アクセスポートを介した患者の治療を可能にする医療器具用の治療用アクセスポートであって、ベースと、当該ベース用の開閉式のクロージャと、前記ベースに配置されるように構成され、前記ポートを医療器具に密閉して連結させるシールとを具備していることを特徴とする治療用アクセスポート。

【請求項 2】

医療用バッグシステムであって、医療用バッグと、アクセスポートとを具備し、当該アクセスポートが、治療用アクセスポートを介した患者の治療を可能にする治療用アクセスポートを具備し、当該ポートが、ベースと、当該ベース用の開閉式のクロージャと、前記ベースに配置されるように構成され、いくつかの位置のうちの一つにおいて前記ポートを前記医療用バッグに密閉して連結させるシールとを具備していることを特徴とする医療用バッグシステム。

【請求項 3】

請求項 1 あるいは 2 に記載の装置において、前記器具が、バッグの第 1 サイドに膜表面を有するバッグを具備し、前記膜表面は、当該膜表面の検査穴を形成するように構成されており、前記ポートは、前記検査穴の周囲に密閉して係合するように構成されていることを特徴とする装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の装置において、前記バッグが、前記第 1 サイドの反対側に位置する前記バッグの第 2 のサイドにシール層を具備し、当該シール層が、患者に対して前記バッグを密閉することを特徴とする装置。

【請求項 5】

請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記バッグが、患者に取り付けられるように構成されていることを特徴とする装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記ベースが長円形であることを特徴とする装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記ベースが、中心にアクセス開口を有する概略平坦なベースプレートを具えていることを特徴とする装置。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の装置において、前記シールが、前記ベースプレートの近くに配置される接着層を具えていることを特徴とする装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の装置において、前記接着層が、取り付け用サブストレーットの領域に配置され、当該領域を覆い、前記取り付け用サブストレーットが、前記ベースプレートに固定され、前記接着層が、前記ベースプレートと対向する前記サブストレーットの表面上にあることを特徴とする装置。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の装置において、前記取り付け用サブストレーットが、これを貫通するミシン目を有しており、前記サブストレーットを裂くことにより、前記サブストレーットの所定の部分を取り外しできることを特徴とする装置。

【請求項 11】

請求項 9 あるいは請求項 10 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記取り付け用サブストレーットが、前記所定の部分の端部に位置する引き裂き線の位置を示す前記サブストレーット上に表示を有することを特徴とする装置。

【請求項 12】

請求項 8 あるいは請求項 9 のいずれか 1 項に記載の装置において、以前に使用された形態の前記接着層が、剥離層により保護されることを特徴とする装置。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記クロージャ部材が、前記ベースプレートの連結部上でスナップロックにより密閉するように構成されている外側端部を有することを特徴とする装置。

【請求項 14】

請求項 12 に記載の装置において、前記外側端部が輪形部材を具え、クロージャサブストレーットが、前記輪形部材を密閉して閉じ、前記クロージャサブストレーットは、好適には透明であることを特徴とする装置。

【請求項 15】

請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の装置において、前記アクセスポートが、アクセスバッグを具えており、前記ベースプレートが、前記アクセスバッグの第 1 の可撓性サブストレーット層を具えていることを特徴とする装置。

【請求項 16】

請求項 15 に記載の装置において、前記アクセスバッグが、第 2 の可撓性サブストレーット層を具えており、前記可撓性サブストレーット層が、各端部において結合されることを特徴とする装置。

【請求項 17】

請求項 16 に記載の装置において、前記クロージャが、前記アクセスバッグを解放可能に閉じるべく、細長の構成部材に沿って前記第 1 および第 2 の可撓性サブストレーットを解放可能に結合させる少なくとも 1 の細長の構成部材を具えていることを特徴とする装置。

【請求項 18】

請求項 15 乃至 17 に記載の装置において、前記第 1 の可撓性層が、医療用バッグの内側と連通すべく、当該可撓性層を貫通して形成されたスリットを有することを特徴とする装置。

【請求項 19】

医療器具と、治療用アクセスポートを介した患者の治療を可能にする治療用アクセスポートとを具える医療器具システムを組み立てる方法であって、前記治療用アクセスポートを前記器具に取り付ける所望の位置を選択するステップと、接着成分を用いて、前記アク

セスポートを前記器具の所望の位置に取り付けるステップとを具えることを特徴とする方法。

【請求項 20】

請求項 19 に記載の方法であって、バッグ形状の器具を準備するステップと、前記ポートが前記バッグに設けられたときに、前記バッグ内に開口を形成するステップとを具えることを特徴とする方法。

【請求項 21】

請求項 19 あるいは請求項 20 のいずれか 1 項に記載の方法において、前記アクセスポートは、請求項 1 に記載のアクセスポートであり、あるいは請求項 1 に従属する請求項 3 乃至 18 のいずれか 1 項に記載のアクセスポートであることを特徴とする方法。

【請求項 22】

請求項 19 あるいは 20 のいずれか 1 項に記載の方法において、前記バッグシステムは、請求項 2 に記載のバッグシステムであり、あるいは請求項 2 に従属する請求項 3 乃至 18 のいずれか 1 項に記載のバッグシステムであることを特徴とする装置。

【請求項 23】

医療用バッグと、治療用アクセスポートを介した患者の治療を可能にする治療用アクセスポートとを具える医療用バッグの操作方法であって、患者を観察するステップと、前記患者の観察に基づいて、前記医療用バッグ上の前記アクセスポートの位置を選択するステップと、前記アクセスポートを、前記医療用バッグの前記選択された位置に取り付けるステップと、前記バッグを前記患者に取り付けるステップとを具えることを特徴とする方法。

【請求項 24】

請求項 23 に記載の方法において、前記アクセスポートは、前記バッグが前記患者に取り付けられているときに、前記バッグに取り付けられることを特徴とする方法。

【請求項 25】

請求項 24 あるいは請求項 25 に記載の方法であって、前記システムが前記患者に取り付けられている場合に、前記アクセスポートを開くステップを具えることを特徴とする方法。

【請求項 26】

医療用バッグのアクセスポートであって、当該アクセスポートが、円形ではないが、湾曲した形状であることを特徴とするアクセスポート。

【請求項 27】

医療用バッグシステムであって、医療用バッグと、当該バッグに配置される請求項 26 に記載のアクセスポートとを具えることを特徴とする医療用バッグシステム。

【請求項 28】

請求項 27 に記載の医療用バッグシステムにおいて、前記医療用バッグが、患者に取り付けられるように構成されていることを特徴とする医療用バッグシステム。

【請求項 29】

医療器具用のアクセスポートであって、当該ポートが、ベースと、当該ベース用の開閉式のクロージャと、前記ベースに配置されるように構成され、前記ポートを医療器具に密閉して連結させるシールとを具え、前記クロージャ部材が、2 cm よりも大きい最小断面を有するアクセス開口と協同することを特徴とするアクセスポート。

【請求項 30】

医療器具用のアクセスポートであって、当該ポートが、ベースと、当該ベース用の開閉式のクロージャとを具え、当該クロージャが、検査用ウィンドウを具えていることを特徴とするアクセスポート。

【請求項 31】

医療器具用のアクセスポートであって、当該ポートが、ベースと、当該ベース用の開閉式のクロージャとを具え、前記ベースが、医療器具と結合するように構成された下側面を具え、前記クロージャが、前記ベースの下側面の上側に位置する下側面を具えていること

を特徴とするアクセスポート。